

議会だより

活動報告

【11月】

- 4日：北空知副議長会議
- 6～8日：空知町村議会議長会道外行政制度政務調査
- 9日：全国議長大会
- 12日：木質バイオマスシンポジウム
- 14日：地方財政・金融講演会
- 16日：監査委員・補助職員研修会（監査委員）
- 18日：総務産業常任委員会、まちづくり等調査特別委員会
- 21日：例月出納検査（監査委員）
- 22日：指定管理者・財政援助団体監査（監査委員）、後期高齢者広域連合議会定例会
- 24日：北海道町村議会議長会議事会
- 25日：議会運営委員会、第4回北竜町議会臨時会、北空知議会議長連絡協議会総会
- 29日：中・北空知廃棄物処理事務組合議会
- 30日：団体会議

活動予定

【12月】

- 1日：議会運営委員会
- 8～9日：第4回北竜町議会定例会
- 26日：北空知広域水道企業団議会、北空知衛生センター組合議会、北空知学校給食組合議会、深川地区消防組合議会
- 下旬：例月出納検査（監査委員）

定例会を傍聴しませんか

第4回定例会は12月8日～9日迄の予定です。
※傍聴する際は、マスク等の着用をお願いいたします。



議員コラム

もう十二月、そう感じられる方は多いのではなからうか。相変わらずコロナ禍、終息は全く見えない。過度な円安などに起因する物価高。ロシアのウクライナ侵攻も全く先が見えないうえに核戦争が現実味を帯びてきている。まさに社会全体が混沌としている。こういったなか、政府は、国民生活、経済対策として湯水のように補助、助成、交付金など財政出動している。致し方ないし必要な事だが、財源は、ほぼ赤字国債だろうと思え感慨深い。

ただ、身近なところで北竜の基幹産業農業、ひまわりを核とする観光、行動規制の緩和など、まずまずの一年だったと思

われ、そう感じられる方も多いと思う。

ラジオ人生相談の前振りの一説「変えられることは変える努力をしましょう。変えられないことはそのまま受け入れましょう。起きてしまったことを嘆いているよりもこれから出来ることを皆と一緒に考えましょう。」とある。今、この時、これかなと感じる。

皆さんはどう思われるだろうか。（小坂一行）

